

2017年3月期 第2四半期 決算説明会資料



株式会社東京放送ホールディングス

2016年11月11日



東京放送ホールディングス
代表取締役 社長

武田 信二

東京放送ホールディングス
代表取締役 専務取締役

藤田 徹也

東京放送ホールディングス
常務取締役

河合 俊明

東京放送ホールディングス
常務取締役

佐々木 卓

司会：待井 由美子



**東京放送ホールディングス
代表取締役 社長**

武田 信二



● 「連結」は増収増益

		前年差	増減
売上高	1,725億円	27億円	+1.6%
営業利益	73億円	14億円	+25.1%
経常利益	109億円	25億円	+29.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	68億円	20億円	+41.5%

- 放送・映像文化セグメントは増収増益
- 不動産セグメントは減収増益



通期業績予想の修正

	前回予想	修正予想	増減
売上高	3,540億円	3,520億円	▲20億円
営業利益	150億円	170億円	20億円
経常利益	205億円	225億円	20億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	125億円	138億円	13億円

	下期	通期
● タイム	+0.8% → +0.8%	+0.1% → ▲0.1%
● スポット	+2.7% → +3.3%	+3.5% → +3.0%



2018年度 達成目標

連結売上高 3,730 億円

連結営業利益 195 億円

(売上高営業利益率 5.2%)

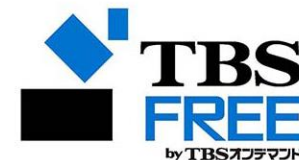


- 上期ゴールデン帯の視聴率は

民放2位 に上昇

- 帯の情報番組が4番組とも視聴率を伸ばす
→ 全日帯も前期を上回り 順位も上昇

→ 「もう一歩、前へ」



● 「TBS FREE」「TVer」の普及

- ➔ MBS、ABCが「TVer」のコンテンツ提供に参加
- ➔ 配信番組数の増加、サービスの充実
- ➔ 「TVer」のダウンロード数が400万を超える

● 「TBSオンデマンド」で定額見放題サービス
「プレミアム見放題」を10月から開始

● 「anytime, anywhere, any device」

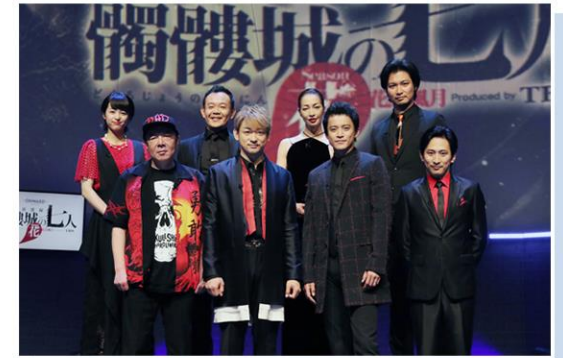
民放公式テレビポータル



● 「IHIステージアラウンド東京」の建設

→ こけら落としは「劇団☆新感線」

→ 新たなエンターテインメント体験の創造



● 戦略的な投資を常に視野に

● TBSイノベーションパートナーズによるベンチャー企業への積極的投資





東京放送ホールディングス 常務取締役

河合 俊明



株式会社東京放送ホールディングス

● 放送/映像・文化/不動産（1社）

（株）TBSテレビ

● 放送事業（16社）

（株）TBSラジオ

（株）TBSテックス

（株）アックス

（株）ビューキャスト

（株）BS-TBS

（株）トマデジ

（株）TBSビジョン

（株）ドリマックス・テレビジョン

（株）TBSプロネックス

（株）TBSメディア総合研究所

（株）東通

（株）エフエフ東放

（株）赤坂グラフィックスアート

（株）ジャスク

TBS International, Inc.

（株）ティ・エル・シー

● 映像・文化事業（10社）

（株）日音

TCインタテインメント（株）

（株）スタイリングライフ・ホールディングス 他2社

（株）TBSサービス

（株）グランマルシェ

（株）シー・ティ・ビー・エス

OXYBOT（株）

（株）TBSトライメディア

● 不動産事業（4社）

（株）緑山スタジオ・シティ

赤坂熱供給（株）

（株）TBS企画

（株）TBSサンワーク

● 持分法適用（1社）

（株）WOWOW

● 第2四半期 損益計算書①



(単位：百万円)

連結	2016年3月期 上期(4-9月)	2017年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	169,756	172,508	2,752	1.6%
営業利益	5,866	7,338	1,471	25.1%
経常利益	8,470	10,990	2,519	29.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,835	6,840	2,004	41.5%

TBS HD	2016年3月期 上期(4-9月)	2017年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	8,484	8,728	243	2.9%
営業利益	1,635	1,901	266	16.3%
経常利益	11,513	10,596	△916	△8.0%
四半期純利益	10,834	9,666	△1,167	△10.8%

● 第2四半期 損益計算書②



(単位：百万円)

TBSテレビ	2016年3月期 上期(4-9月)	2017年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	102,160	104,904	2,744	2.7%
営業利益	897	2,218	1,321	147.3%
経常利益	2,340	4,102	1,761	75.3%
四半期純利益	1,600	2,870	1,269	79.3%

TBSテレビ 摘要

- テレビ部門営業費用 △0.9億円
 - ・番組原価 +3.9億円 代理店手数料 +1.2億円 (今期147.8億円)
 - NW費 △3.7億円
- 事業部門営業費用 +8.9億円
- 特別損益 なし

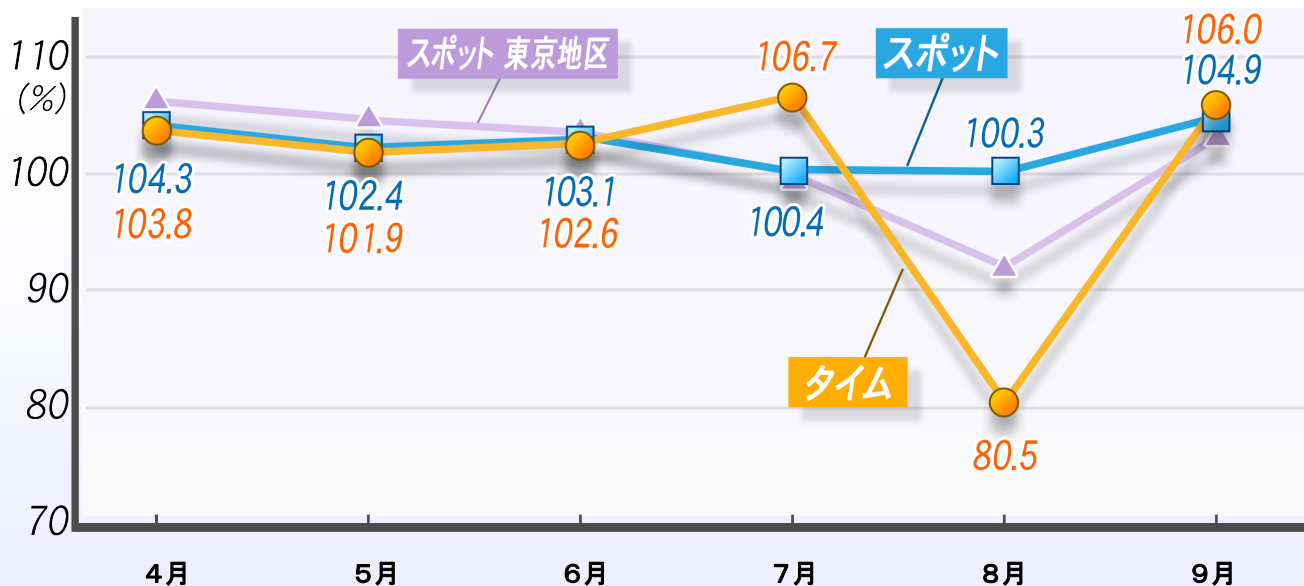
● TBSテレビ収入内訳



(単位：百万円)

	上期 (4-9月)	前年差
テレビ事業	89,477	782
(タイム)	42,061	△428
(スポット)	40,910	1,045
(コンテンツ)	4,453	△66
(その他)	2,052	231
事業	13,937	1,962
不動産	1,490	△0
収入合計	104,904	2,744

● タイム・スポット収入 対前年比



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期平均
スポット 東京地区	106.3	104.7	103.6	100.1	92.0	103.2	102.0

	第1四半期	第2四半期	上期	前年同期
タイム	102.8	95.5	99.0	97.4
スポット	103.3	101.9	102.6	97.4
TBS 5局シェア	18.7	18.9	18.8	18.7

(推計)

● 業種別スポット売上順位



(単位：%)

	上期(4-9月)	増減率	シェア	前年同期	増減率	シェア
1	情報・通信・放送	10.5	13.3	酒・飲料	△9.9	12.6
2	酒・飲料	4.9	12.8	情報・通信・放送	2.4	12.3
3	食品	△2.7	10.8	食品	4.2	11.4
4	化粧品・トイレタリー	12.7	9.5	化粧品・トイレタリー	△1.1	8.6
5	医薬品	3.4	8.1	医薬品	1.6	8.1
6	金融	0.2	6.3	自動車・輸送機器	△21.5	6.5
7	自動車・輸送機器	△3.2	6.1	金融	△1.2	6.5
8	交通・レジャー	1.1	5.0	精密機器・事務機	△11.9	5.1
9	外食・サービス	8.0	4.8	交通・レジャー	12.0	5.0
10	精密機器・事務機	△9.8	4.4	外食・サービス	2.6	4.5

※順位は金額順

●TBSテレビ 事業部門収入



(単位：百万円)

部 門		上期 (4-9月)	前年差	摘 要	
事業局	文化事業(催事)	1,469	480	イベント数が増加した上、「ウルトラマンフェスティバル」が好調。「星の王子さまミュージアム」も、箱根の噴火の影響を脱しつつあり、増収。	
	事業(興行)	2,198	875	各イベントがおしなべて好調。第2四半期では「宝塚雪組 ローマの休日」「シカゴ 宝塚OGバージョン」などが好調で、大幅に増収。	
	映画・アニメ 事業	映画	935	203	前年には「ビリギャル」の大ヒットがあったが、今期も「64-ロクヨン-」前後編が大ヒットした上、海外向けの販売も好調。
		アニメ	536	109	アジアを中心に海外番販が好調で、増収。
メディア ビジネス局	映像コンテンツ事業	1,786	△44	DVDは「ダメな私に恋してください」「家族ノカチ」などが好調だったものの、市況全体が厳しく、減収。オンデマンドは堅調。	
	海外事業	1,270	243	引き続き、アジア市場でのセールスが非常に好調なことに加え、「SASUKE」の世界展開やアニメの番販が好調で、大幅に増収。	
	payテレビ事業	4,675	252	番組編成やプロモーションの工夫により、新たなシェアの獲得に成功。また、放映権を持つ2つの球団の活躍により、全体で増収。	
	ライセンス事業	475	68	「ぐでたま」などの商品化が好調で、増収。	
	デジタル・新規事業	588	△227	ゲーム事業の縮小や、モバイル課金事業がほぼ終了したことなどで、大きく減収。	
合 計		13,937	1,962		

● 設備投資と減価償却費



(単位：百万円)

連結	上期 (4-9月)	前年差
設備投資	4,435	222
減価償却費	6,345	85

TBS HD	上期 (4-9月)	前年差
設備投資	50	△434
減価償却費	1,399	△65

TBSテレビ	上期 (4-9月)	前年差
設備投資	3,306	684
減価償却費	3,655	236

● 連結セグメント別実績



(単位：百万円)

	外部売上				営業利益			
	16年3月期 上期(4-9月)	17年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率	16年3月期 上期(4-9月)	17年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
放送	104,396	106,148	1,752	1.7%	355	994	638	179.4%
映像・文化	57,581	58,808	1,226	2.1%	1,603	2,287	683	42.6%
不動産	7,778	7,552	△225	△2.9%	3,899	4,061	161	4.1%
連結	169,756	172,508	2,752	1.6%	5,866	7,338	1,471	25.1%

(単位：億円)

増減要因	外部売上	営業利益
放送	TBSテレビ (+5.2) BS-TBS (+3.2) TBSラジオ (+2.0) TBS HD (+2.7) 東通 (+2.1)	TBSテレビ (+8.7) 東通 (+1.7)
映像・文化	TBSテレビ (△3.4) グラマ (△7.5) C-TBS (+24.1) SLG (△3.4) OXYBOT (+5.5)	TBSテレビ (+10.7) SLG (+1.1) 日音 (△1.8)
不動産	TBS HD (△1.7)	TBS HD (+1.0) 赤坂熱供給 (+0.8)

● 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	16年3月末	16年9月末	比較		16年3月末	16年9月末	比較
流動資産	149,478	121,648	△27,830	流動負債	95,278	64,385	△30,893
				固定負債	96,483	94,960	△1,522
				負債合計	191,762	159,345	△32,416
固定資産	500,492	508,952	8,460	純資産合計	458,208	471,254	13,045
				自己資本	444,087	456,726	12,638
				非支配株主持分	14,121	14,528	407
資産合計	649,970	630,600	△19,370	負債・純資産合計	649,970	630,600	△19,370

四半期末有利子負債残高： 230億円（前期末比△306億円）

※リース債務は除く

● 連結キャッシュフロー



(単位：百万円)

	2016年3月期 上期(4-9月)	2017年3月期 上期(4-9月)	前年差
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,342	16,555	4,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,393	△7,298	6,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,812	△34,899	△32,087
現金及び現金同等物の増減額	△3,864	△22,747	△18,882
現金及び現金同等物の期首残高	56,728	74,734	18,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,863	51,986	△876

● TBSラジオ/BS-TBS



(単位：百万円)

TBS ラジオ	16年3月期 上期(4-9月)	17年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	5,213	5,449	235	4.5%
営業利益	201	109	△91	△45.4%
経常利益	205	114	△91	△44.4%
四半期純利益	123	66	△57	△46.0%

BS-TBS	16年3月期 上期(4-9月)	17年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	7,930	8,312	381	4.8%
営業利益	909	955	45	5.0%
経常利益	925	973	47	5.2%
四半期純利益	602	659	57	9.5%

● スタイリングライフグループ/グランマルシェ



(単位：百万円)

スタイリングライフグループ(連結)	16年3月期 上期(4-9月)	17年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	32,285	31,937	△349	△1.1%
営業利益	939	1,052	113	12.1%
経常利益	1,382	1,000	△381	△27.6%
四半期純利益	646	331	△315	△48.7%

グランマルシェ	16年3月期 上期(4-9月)	17年3月期 上期(4-9月)	前年差	増減率
売上高	6,705	5,945	△759	△11.3%
営業利益	52	104	51	98.2%
経常利益	60	113	53	89.5%
四半期純利益	35	74	38	110.9%



(単位:百万円)

TBSテレビ	前回予想	修正予想	増減	前年実績
売上高	214,000	214,000	-	210,353
営業利益	5,000	6,200	1,200	6,650
経常利益	7,600	9,000	1,400	9,519
当期純利益	5,300	6,200	900	6,349

(テレビ収入 見通し)

	上期(実績)	下期	通期
タイム	△1.0%	+0.8% → +0.8%	+0.1% → △0.1%
スポット	+2.6%	+2.7% → +3.3%	+3.5% → +3.0%



(単位:百万円)

連結	前回予想	修正予想	増減	前年実績
売上高	354,000	352,000	△2,000	348,539
営業利益	15,000	17,000	2,000	17,179
経常利益	20,500	22,500	2,000	22,678
親会社株主に帰属 する当期純利益	12,500	13,800	1,300	14,497



東京放送ホールディングス 常務取締役

佐々木 卓

● 上期視聴率



(※[]内は前年同期差 単位:%)

	全日	ゴールデン	プライム
TBS	④ 6.0 [+0.2]	③ 9.8 [+0.2]	④ 9.6 [±0]
日本テレビ	① 8.2	② 11.6	① 11.5
テレビ朝日	③ 7.1	③ 9.8	③ 10.3
テレビ東京	⑥ 2.8	⑥ 6.4	⑥ 6.2
フジテレビ	⑤ 5.7	⑤ 7.8	⑤ 7.8
NHK	② 7.3	① 11.8	② 10.4
HUT	41.0	60.9	58.7

(2016/4/4~2016/10/2 : 週ベース)

(ビデオリサーチ調べ : 関東地区)

● 視聴率の推移



14年度上期

15年度上期

16年度上期

ゴールデン

9.4%^④

9.6%^③

9.8%^②

プライム

9.3%^④

9.6%^③

9.6%^③

全日

5.7%^④

5.8%^④

6.0%^③

○内は民放内順位
(ビデオリサーチ調べ 関東地区)

● 帯の情報番組の視聴率の推移



あさチャン! 第1部

あさチャン! 第2部

白熱ライブ ビビット

ひるおび! 午前

ひるおび! 午後

ゴゴスマ GOGO! Smile!

15年度上期

16年度上期

3.2%



4.3% (+1.1)

4.0%



5.0% (+1.0)

3.0%



3.1% (+0.1)

3.7%



4.2% (+0.5)

6.8%



7.2% (+0.4)

2.1%



3.1% (+1.0)

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



● テレビ番組原価（制作費）



（単位：百万円）

	2016年3月期実績	2017年3月期実績	前年差
第1四半期	23,528	23,722	193
第2四半期	24,725	24,932	206
（直接費）	(19,661)	(19,751)	88
（間接費）	(5,064)	(5,182)	118
上期	48,254	48,653	399
第3四半期	23,473		
第4四半期	24,398		
下期	47,871		
通期累計	96,125	見込み 99,200	

○ テレビ番組原価に含まれる主な費用

直接費：番組制作費、放送権料、美術制作費、技術制作費

間接費：減価償却費、社員人件費等の配賦原価



ドラマ

日曜劇場

「99.9 刑事専門弁護士」

最高 19.1% 平均 17.2%

日曜劇場

99.9

— 刑事専門弁護士 —



日曜劇場「仰げば尊し」

最高 12.2% 平均 10.6%

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



バラエティ

「爆報! THE フライデー」	金曜よる7時	平均 11.4%
「ぴったんこカン★カン」	金曜よる8時	平均 13.8%
「中居正広の金曜日のスマイルたちへ」	金曜よる9時	平均 13.2%
「マツコの知らない世界」	火曜よる9時	平均 11.9%
「プレバト!」	木曜よる7時	平均 11.1%
「ニンゲン観察バラエティ モニタリング」	木曜よる8時	平均 10.4%
「櫻井・有吉 THE 夜会」	木曜よる10時	平均 9.5%



(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



スポーツ

リオデジャネイロ オリンピック 2016

「女子マラソン」 22.6%

リオデジャネイロ オリンピック
バレーボール世界最終予選女子6戦

「日本対イタリア」 20.4%

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)

写真提供:フォート・キシモト



©FIVB



情報番組

11年連続 同時間帯トップ!

この上期も1位!



「サンデーモーニング」

平均 **15.2%**

2年連続 同時間帯トップ!

この上期も1位!



「新・情報7days
ニュースキャスター」

平均 **12.4%**

5年連続 同時間帯トップ!

この上期も1位!



「ひるおび!」

午前午後平均 **6.3%**

9年連続 同時間帯トップ!

この上期も1位!



「サンデー・ジャポン」

平均 **11.1%**

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



火曜ドラマ
「逃げるは恥だが役に立つ」

5話平均 **12.1%**

第1話 見逃し無料配信
最高記録の**110万回**に達する



日曜劇場
「IQ246 -華麗なる事件簿-」

4話平均 **11.9%**

(視聴率はビデオリサーチ調べ 関東地区)



日曜劇場

「A LIFE ～愛しき人～」

木村拓哉

竹内結子 松山ケンイチ

木村文乃 菜々緒 及川光博

浅野忠信



「64 -ロクヨン-」前後編

興収合計36億円の大ヒット!!

12月にはDVD、BDも発売

2017年3月公開

「チア☆ダン」 主演:広瀬すず

2017年夏公開

「ジョジョの奇妙な冒険」



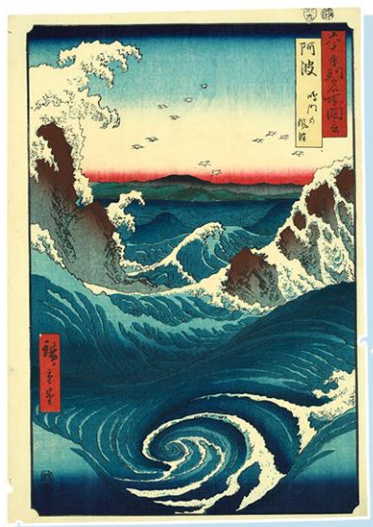
©2017映画「チア☆ダン」製作委員会

スタジオ創立30周年記念

ピクサー展

入場者 約**33万人**

★ 東京都現代美術館の新記録



「六十余洲名所図会 阿波 鳴門の風波(1855年) 歌川広重」

原安三郎コレクション

広重ビビッド展



「ポップ・ポリー 《ウッディとバズ》『トイ・ストーリー』(1995年)
複製 (マーカー、鉛筆/紙) ©Disney/Pixar」



(補足資料)

● DVD・BD（ブルーレイ） 上期売上げベスト10



	タイトル	販売枚数 (4月～3月)	累計枚数 (発売時～)	発売
1	ダメな私に恋してください	33,440	33,440	16年 7月
2	家族ノカタチ	25,125	25,125	16年 8月
3	わたしを離さないで	15,790	15,790	16年 8月
4	スクール・ウォーズ	13,300	246,747	DVD 01年 6月 BD 16年 9月
5	私 結婚できないんじゃないくて、しないんです	13,205	13,205	16年 7月
6	横山秀夫サスペンス 陰の季節・刑事の勲章	10,996	10,996	16年 4月
7	コウノドリ	9,274	39,529	16年 3月
8	Nのために	6,738	46,213	15年 3月
9	悪党たちは千里を走る	5,052	5,052	16年 7月
10	花より男子 2	8,000	748,177	07年 7月

(順位は売上高順)



本資料に記載されている将来の当社業績に関する見通しほか全ての内容は、
本資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、
記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経済情勢、市場動向、経営環境などの変化により、
記載事項と異なる可能性があることに十分ご留意下さい。

● お問い合わせ先

〒107-8006
東京都港区赤坂5丁目3番6号
株式会社 東京放送ホールディングス
グループ経営企画局 IR推進部

Tel: 03-3746-1111 (代表) HP: <http://www.tbsholdings.co.jp/ir/>

